

第3回 函館市医療・介護連携推進多職種研修会（案）

日 時：平成29年11月25日（土）14：00～17：00

場 所：花びしホテル

対象者：医療・介護関係者，定員240名

※昨年度の参加者推薦依頼数と実際に参加した人数をもとに今年度も協議会参加団体に依頼する
（別紙：参加者推薦依頼文書，参加とりまとめ状況参照）

懇親会：花びしホテル（会費制3500円程度，17：30～19：00）

テーマ：相互理解～自職種を省みる・他職種を理解する～

- 目 的：①函館市医療・介護連携支援センターの実績報告
②専門職による職種紹介を通じた各職種の相互理解
③グループワークによる相互理解の増進，各職種紹介者（シンポジスト）との意見交換
④研修会後の懇親会の開催

構 成：実績報告，職種紹介，事例紹介，グループワーク，発表（意見交換）

※別紙：タイムテーブル参照

※総合司会 酒本部長

○実績報告：

「函館市医療・介護連携支援センター」の実績報告を通して，センターの機能と役割を紹介。

講師：函館市医療・介護連携支援センター 佐藤 静 (10分間)

○職種紹介：※座長 川口先生

「専門職ができること～15職種の紹介」

※事前配布資料（はこだて入退院連携支援ガイド）に沿って自分の職種紹介。（各3分間）

○事例紹介：※中村副部長

(5分間)

「脳梗塞を繰り返し徐々に身体機能が低下しながらも在宅での看取りに至ったケース」

(別紙)

○グループワーク：同職種で実施。30テーブル（8人掛け）

<テーマ>①「自職種として果たすべき役割」 (25分間)

②「他職種へ聞いてみたいこと」 (25分間)

<進め方>

・各グループで司会・書記を決めて自己紹介等実施してもらう (5分間)

- ・事例をもとに上記①②を話し合ってもらおう（目安の時間参照）
- ・①は、事例の中で自分たちの職種の基本となる役割、及び+@を他職種に理解してもらうことをイメージして話し合ってもらおう
- ・②は、聞きたい職種ごとに聞きたい内容を整理して記入してもらおう
- ・シンポジストと部会メンバーにファシリテーターも努めてもらおう
- ・前半、①の時間、ファシリテーターは自職種のテーブルを回り必要に応じ介入
- ・後半、②の時間、ファシリテーターはテーブルを回り、発表②の候補となる自職種への質問を1つ選別する
- ・②の候補を選別したら、事務局へ報告し事務局でPCに入力する（発表時の準備）
- ・各テーブルにA4の用紙2枚準備。それぞれ①②の内容を書記が記入していく

<発表（意見交換）>

- ① 居宅、看護師、リハビリのグループ（あらかじめ依頼）それぞれ1グループずつに報告してもらう。A4用紙は発表者の手元に置き会場は口頭で聞く（7分程度）
 - ② 座長が②について、その分野の職種代表、もしくはグループに質問し答えてもらう。1職種1質問。事前に選定しPCに入力したものをスクリーンに映し出す（30分程度）
- ※①②のグループ内での検討内容や質問への回答等は後日センターHPに掲載します。

<総評> 参加した医師に依頼（未定）

※シンポジスト

- ①医師（訪問診療をしている医師に依頼）
- ②看護師（訪問看護の経験のある看護師に依頼）
- ③保健師（難病や障害等々の行政機関に所属している保健師に依頼）
- ④歯科医師（訪問診療している歯科医師に依頼）
- ⑤歯科衛生士（在宅ケアをしている歯科衛生士に依頼）
- ⑥薬剤師（在宅ケアをしている薬剤師に依頼）
- ⑦管理栄養士・栄養士（在宅・施設での経験がある方）
- ⑧リハビリスタッフ（訪リハ連協に依頼）
- ⑨柔道整復師（在宅支援の経験がある柔道整復師に依頼）
- ⑩鍼灸師・マッサージ師（在宅支援の経験がある鍼灸マッサージ師に依頼）
- ⑪相談員（MSW・施設相談員どちらもの経験がある方・ワーカー協会に依頼）
- ⑫地域包括支援センター職員（包括の保健師、主任ケアマネ、社会福祉士に依頼）
- ⑬ケアマネジャー（居宅のケアマネに依頼）
- ⑭介護職員（ホームヘルパーの経験がある方に依頼）
- ⑮福祉用具専門相談員

- ・部会メンバーには当日のお手伝いもお願いしますが、可能な範囲でシンポジストとの兼務をお願いしたい。
- ・部会に参画いただいている団体を通じて、シンポジストと部会メンバー以外のお手伝いを推薦い

ただく。(包括連協, 居宅連協, MSW協会から1名ずつ依頼予定)

※今後の予定

- 10/3 コア会議
- 10/4～ 研修部会メンバーへの発信, 参加者推薦依頼の発送
- 10/20 第6回研修作業部会～当日のスタッフ役割分担について
- 10/31 参加申し込み締め切り, シンポジストの選定
- 11/中旬 座長, シンポジスト(ファシリテーター)会議